

(別紙4(2))

事業所名 わっしょい蒲原

目標達成計画

作成日: 平成 28年 3月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	車いすのまま食事をしている人がいる。	椅子に座り食事ができるようにする。	・食事介助方法についての研修を行なう。 なぜ車いすより、椅子に座り食事をする方がよいかを理解する。 ・対象ご利用者への支援を実行する。	1ヶ月
2	45 52	清掃の行き届いていない箇所、各種用具の収納方法が適切でない。	共用空間等の環境整備ができ、衛生を保つようにする。	各種用具の置き場等の見直しを行い、整備していく。また、衛生を保つことができるよう定期チェック等についても検討していく。	2ヶ月
3	49	車いすご利用者が増え、全体での外出ができにくくなっている。	全体での外出機会を増やす。	車いす対応の人員確保についての工夫・検討を行う。家族等への協力依頼をする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。